

## <4月の教室について>

この度の新型コロナウイルス感染により、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りします。  
また、罹患された方におかれましては、謹んでお見舞い申し上げます。

現在、当教室では新型コロナウイルスの感染は報告されていません。

しかしながら感染拡大傾向にある為、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、大変残念ですが、**4月の全てのクラスの休講**とさせていただきます。（休講期間については延長を含めて随時検討します。）

## <今回の感染症流行について>

日本時間30日午前の時点で、新型コロナウイルスの世界の感染者が累計72万人となり、死者は約3万4000人と強い感染力で猛威を奮っています。

東京都でも新規の感染者が1日あたり60人を超え、高度な治療でも助からずに亡くられる方が増えています。このままのゆるっとした国の政策では、来月には新規の感染者数が500人を超えてしまうでしょう。

1月中旬に目にした、中国武漢で正体不明の感染症についてのニュースで

「日本で拡がればいつか持病の検査や治療が受けられなくなる…」  
と恐怖を感じました。

1月23日に武漢が封鎖されたと報道されて以来、春節休暇で沢山の人が移動すれば、もう蔓延は避けられない。とにかく「自分と教室ではやれるだけのことを」と人に笑われるほど神経質な感染予防対策をしていますが、世の中の雰囲気はのんびりしたままでした。

ついにはイタリアで感染者が急増し、1年前に3ヶ月間滞在し学んだミラノの悲惨な様子が現地在住の友人から、今では世界中の知人から毎日のように伝わってきています。  
皆が口を揃えて言うのは「日本はなぜ宴会したり電車で仕事に行ったりしてるのか、自国だけは特別と思っているのか？」です。

日本の医療はとても充実していますが、私が一番恐れていた院内感染も報告されています。  
マスクでさえ未だに供給が間に合わないのに他の医療資源が潤沢とはとても考えられません。

個人的には、この感染症の終息にはこれから1年から2年の時間がかかると考えています。  
何度かの大きな感染者急増と大規模な外出の自粛を繰り返し、新規の感染者数が減っていき、新規の患者がゼロになるまで長期に渡ると思います。  
そんな中で最低限の社会活動を維持して生活をしていかなければなりません。

今後は、感染者急増の波を見定めながら休講、開講を繰り返しながら教室の運営を続けていくことになると思います。

**日頃より当教室での感染拡大予防対策に多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。もの作りを楽しんでくださる皆さんの教室をお休みとするのはとても辛いですが、元気でいれば好きなことは続けることができます！（3年前に命拾いして復活した私が保証ます）**

**皆様にはご自身の健康と安全を第一に過ぎていただき、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。**